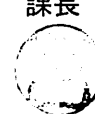









小野

						課所名	健康管理課	
起案	決裁	完結	文書分類番号			保存種別	廃棄	
平成19年 12月11日	平成19年 12月16日	平成 年 月 日	款	項	目	節	助記	平成 年 月 日
担当者	起案責任者	検討者					決裁者	
	課長 Tel 2425					福祉保健 部長	副市長	市長
								
発信番号 (第 号)		意見						
施行 平成 年 月 日								
あて先								
		課内				主幹	生活環境 課長	市民環境 部長
発信者名								
文書 取扱主任	公印							
		意見						

件名 大貫中区健康相談の延岡保健所への実施報告について

(別紙 枚)

先日実施しました大貫中区での健康相談について、別紙のとおり延岡保健所へ報告してよろしいか  
お伺いいたします。

記

1、報告資料 別紙1、2

延健管第 号  
平成 19 年 12 月 日

延岡保健所長  
江藤 靖 様

延岡市長 首藤 正治

大貫中区健康相談の実施結果について（報告）

寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本市の保健行政については、日頃より格別のご指導・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、大貫中区において健康相談を実施しましたが、実施にあたっては、ご多用中にもかかわらず、貴所職員より、相談業務について種々のご教示を賜り、誠に有難うございました。

つきましては、相談結果について概要を取りまとめましたので、別紙のとおりご報告いたします。

今後とも、引き続きご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、市議会、区長、「大貫中区健康と財産を守る会」代表者、報道機関へは「別紙 2」のみを報告しております。

（文書取扱：健康管理課）

TEL 22-7014

## 大貫中区健康相談実施報告書

- 1、実施日時 平成 19 年 11 月 29 日（木）、30 日（金）、12 月 1 日（土）  
午前 9 時 30 分から午後 4 時まで
- 2、会 場 大貫中区公民館
- 3、対象者 大貫中区住民外
- 4、内 容 血圧測定及び健康相談等  
\* 相談については健康管理課保健師 4～5 名／日等に対応。

## 5、相談結果

- 1) 相談者数：実 60 名(男性 24 名 女性 36 名)  
延 62 名(男性 26 名 女性 36 名)

## 2) 相談内容

- ① 一般的な健康相談に関する内容（血圧、高脂血症、肥満など）  
16 件（男性 4 件 女性 12 件）

- ② 自覚症状のある健康相談に関する内容（耳鳴り、頭痛など）  
46 件（男性 22 件 女性 24 件）

\* 大貫中区：37 名 東大貫区：5 名 下区：2 名 不明：2 名

## 【主訴で多かったもの】

耳鳴り(31 件)、肩こり (16 件)、不眠(14 件)、頭痛(11 件)、めまい (4 件)

目の症状 (4 件) \* 複数回答

## 6、健康相談実施後の感想

症状を訴える者の多くが、昨年 11 月以降、耳鳴り、頭痛、肩こりという 3 症状をほぼセットにして訴える事が気になった。体調不良を訴える人の中には、病院を受診しても検査結果が『異常なし』のため、内服薬などの治療法も特にないまま、1 年という長い期間苦しんでいるという人もいて、苦痛の様子が窺えた。

相談では、症状の改善や軽減につながるような支援を行うことが十分できず、ただ訴えに耳を傾け、それを受け止めることしかできなかった。

しかし期間中、相談者の方から「このような場を設けてもらって本当に良かった。この 1 年間、(理解してもらえないため) 誰にもこのつらさを話すことができなかつたため、話を聞いてもらって本当にホッとした」という声を何度か頂いた。

最初は、相談を受けるにあたり、いろいろな戸惑いもあったが、直接このような住民の声を聞いたことにより、実態の把握につながり、住民の不安・不満の軽減策の一助になったのではないかと考える。

また、被害者団体代表からは、実施に対する感謝の言葉がたびたび聞かれ、今後の団体と行政との関係改善にも効果があったと考える。

## 自覚症状を訴える有症者45人についての検討

### 1. 年齢

10代（1名）、20代（1名）、30代（2名）、40代（6名）、50代（10名）、  
60代（15名）、70代（8名）、80代（2名）

### 2. 症状

#### 【主な症状】

耳鳴り（31件）、肩こり（16件）、不眠（14件）、頭痛（11件）、  
めまい（4件）、目の症状（4件） \*複数回答

#### 【その他の症状】

背中から腰がピーンと張る、胃腸不良、首筋の痛み、疲労感、不快感、  
眼圧の急な上昇、体重減少、足の指がギュッとなる、右顔面のピクピク、  
右上腕痛、アレルギー、不安、胸痛、後頭部が重い、いらいら、食欲不振  
右側頭部の違和感、左耳の聞こえが悪い、背部痛、頭の表面にビリビリ感、  
両耳の下部の痛み、入浴時に水が入った感じ、両耳に水が溜まった感じ、  
両耳の中に泡音、手指がつる、鼻血、動悸、両足の痛み等

### 3. 発症時期

- |             |            |           |           |
|-------------|------------|-----------|-----------|
| ・H18年10～12月 | 22名（48.9%） | ・H19年1～3月 | 8名（17.8%） |
| ・H19年4～6月   | 7名（15.6%）  | ・H19年7月以降 | 6名（13.3%） |
| ・不明         | 2名（4.4%）   |           |           |

### 4. 症状全体の経過

- |       |               |         |     |
|-------|---------------|---------|-----|
| ・『改善』 | 2名（理由：自然治癒2名） | ・『変化なし』 | 31名 |
| ・『悪化』 | 12名           |         |     |

\*症状の出現に対する訴えをみると、『自宅にいる時に症状が強い』は  
13人『場所に関係なく症状あり』は6人、『日内変動あり』は2人である。

### 5. 対応方法

- ・受診済み 24名  
（うち、『治療中』：14名、『経過観察中』：1名、『治癒』：0名、  
『治療中断』：4名 その他『異常なし』と言われた人：5名）
- ・市販の薬等に対応 2名 ・『特になにもしていない』 12名
- ・その他（自分で工夫をしながら症状の軽減に努めている） 7名

### 6. その他の訴え

- ・以前、家の前に来ていた鳩が来なくなった。
- ・ステレオの音声の調子が悪くなった。
- ・テレビの映像の写りが悪くなった。
- ・車のリモコン式の鍵が機能しなくなった(出北町くらいの距離に行くと作動する。)

## 大貫中区健康相談実施報告

大貫中区において健康相談を実施しましたので、下記のとおり報告いたします。

- 1、日 時 平成19年11月29日(木)、30日(金)、12月1日(土)  
午前9時30分から16時00分まで
- 2、会 場 大貫中区公民館
- 3、対象者 大貫町中区住民外
- 4、内 容 血圧測定及び健康相談  
\* 相談については健康管理課保健師4名等に対応しました。

### 5、相談結果

1) 相談者数：60名(男性24名 女性36名)

#### 2) 相談内容

(1) 一般的な健康相談に関する内容(血圧、高脂血症、肥満など)

① 相談者数：15名

② 性 別：男性3名 女性12名

③ 地 区：大貫中区：12名、上区：2名、不明：1名

④ 年 齢：10代(1名)、50代(2名)、60代(5名)、70代(5名)、80代(2名)

(2) 自覚症状のある健康相談に関する内容(耳なり、頭痛など)

① 相談者数：45名

② 性 別：男性21名 女性24名

③ 地 区：大貫中区36名、東大貫区：5名、下区：2名、不明：2名

④ 年 齢：10代(1名)、20代(1名)、30代(2名)、40代(6名)、50代(10名)、  
60代(15名)、70代(7名)、80代(3名)

⑤ 症 状：《主な症状》

耳鳴り(31名)、肩こり(16名)、不眠(14名)、頭痛(11名)、  
めまい(4名)、目の症状(4名)

《その他の症状》

背中から腰がピーンと張る、胃腸不良、首筋の痛み、疲労感、不快感、  
眼圧の急な上昇、体重減少、足の指がギュツとなる、右顔面のピクピク、  
右上腕痛、アレルギー、不安、胸痛、後頭部が重い、いろいろ、食欲不振、  
右側頭部の違和感、左耳の聞こえが悪い、背部痛、頭の表面にビリビリ感、  
両耳の下部の痛み、入浴時に水が入った感じ、両耳に水が溜まった感じ、  
両耳の中に泡音、手指がつる、鼻血、動悸、両足の痛み等

※症状は複数回答となっております。

⑥ 自覚症状を感じ始めた時期

- ・H18年10～12月 22名(48.9%)
- ・H19年1～3月 8名(17.8%)
- ・H19年4～6月 7名(15.6%)
- ・H19年7月以降 6名(13.3%)
- ・不明 2名(4.4%)

課所名 健康管理課

起案	決裁	完結	文書分類番号				保存種別	廃棄
平成19年 12月5日	平成 19.12.17	平成 年 月 日	款	項	目	節	第 種	平成 年 月 日
担当者	起案 責任者	検 討 者						決裁者
	課長 Tel 2425					福祉保健 部長	副市長	市長
発信番号 (第 号)		意見						
施行 平成 年 月 日								
あて先								
			課 内			主 幹	生活環境 課長	市民環境 部長
発信者名								
文 書 取扱主任	公 印							
		意見						

件 名 大貫中区健康相談の実施結果について (報告)

(別紙 枚)

大貫中区において下記のとおり実施しました健康相談について、別紙のとおり報告いたします。

記

1、日 時 平成19年11月29日(木)、30日(金)、12月1日(土)

午前9時30分から午後4時まで

2、会 場 大貫中区公民館

3、対象者 大貫中区住民

#### 4、内 容 血圧測定及び健康相談等

- \* 相談については健康管理課保健師4～5名/日に対応。
- \* 保健所より保健師1名の技術支援があった。
- \* 健康相談以外の相談体制として、生活環境課職員1名が待機した。

#### 5、相談結果

- 1) 相談者数：実60名(男性24名 女性36名)  
延62名(男性26名 女性36名)

#### 2) 相談内容

- ① 一般の健康相談に関する内容(血圧、高脂血症、肥満など)  
16件(男性4件 女性12件)
- ② それ以外の健康相談に関する内容(電磁波関連と本人が訴える症状)  
46件(男性22件 女性24件)

\*大貫中区：37名 東大貫区：5名 下区：2名 不明：2名

【主訴が多かったもの】

耳鳴り(31件)、肩こり(16件)、不眠(14件)、頭痛(11件)、めまい(4件)

目の症状(4件) \*複数回答

#### 6、健康相談実施後の感想

症状を訴える者の多くが、昨年の11月以降、耳鳴り、頭痛、肩こりという3症状をほぼセットにして訴える事が気になった。体調不良を訴える人の中には、病院を受診しても検査結果が『異常なし』のため、内服薬などの治療法も特にないまま、1年という長い期間苦しんでいるという人もいて、苦痛の様子が窺えた。

相談では、症状の改善や軽減につながるような支援を行うことが十分できず、ただ訴えに耳を傾け、それを受け止めることしかできなかった。

しかし期間中、相談者の方から「このような場を設けてもらって本当に良かった。この1年間、(理解してもらえないため)誰にもこのつらさを話すことができなかつたため、話を聞いてもらって本当にホッとした」という声を何度か頂いた。

最初は、相談を受けるにあたり、いろいろな戸惑いもあったが、直接このような住民の声を聞いたことにより、実態の把握につながり、住民の不安・不満の軽減策の一助になったのではないかと考える。

また、被害者団体代表からは、実施に対する感謝の言葉がたびたび聞かれ、今後の団体と行政との関係改善にも効果があったと考える。

#### 7、保健所との連携

健康相談の結果について近日中に報告し、今後も協議しながら連携を求めていく予定。

## 電磁波関連と本人が訴える有症者45人についての検討

### 1. 年齢

10代 (1名)、20代 (1名)、30代 (2名)、40代 (6名)、50代 (10名)、  
60代 (15名)、70代 (8名)、80代 (2名)

### 2. 症状

#### 【主な症状】

耳鳴り (31件)、肩こり (16件)、不眠 (14件)、頭痛 (11件)、  
めまい (4件)、目の症状 (4件) \*複数回答

#### 【その他の症状】

背中から腰がピンと張る、胃腸不良、首筋の痛み、疲労感、不快感、  
眼圧の急な上昇、体重減少、足の指がギュツとなる、右顔面のピクピク、  
右上腕痛、アレルギー、不安、胸痛、後頭部が重い、いらいら、食欲不振  
右側頭部の違和感、左耳の聞こえが悪い、背部痛、頭の表面にビリビリ感、  
両耳の下部の痛み、入浴時に水が入った感じ、両耳に水が溜まった感じ、  
両耳の中に泡音、手指がつる、鼻血、動悸、両足の痛み等

### 3. 発症時期

- ・ H18年 10～12月 22名 (48.9%)
- ・ H19年 1～3月 8名 (17.8%)
- ・ H19年 4～6月 7名 (15.6%)
- ・ H19年 7月以降 6名 (13.3%)
- ・ 不明 2名 (4.4%)

※鉄塔建設：平成18年10月頃 (運用開始は不明)

### 4. 症状全体の経過

- ・ 『改善』 2名 (理由：自然治癒2名)
- ・ 『変化なし』 31名
- ・ 『悪化』 12名

\*症状の出現に対する訴えをみると、『自宅にいる時に症状が強い』は  
13人、『場所に関係なく症状あり』は6人、『日内変動あり』は2人である。

### 5. 対応方法

- ・ 受診済み 24名  
(うち、『治療中』：14名、『経過観察中』：1名、『治癒』：0名、  
『治療中断』：4名 その他『異常なし』と言われた人：5名)
- ・ 市販の薬等で対応 2名
- ・ 『特になにもしていない』 12名
- ・ その他 (自分で工夫をしながら症状の軽減に努めている) 7名

(裏面に続く)



## 6. その他の訴え

- ・以前、家の前に来ていた鳩が来なくなった。
- ・ステレオの音声の調子が悪くなった。
- ・テレビの映像の写りが悪くなった。
- ・車のリモコン式の鍵が機能しなくなった(出北町くらいの距離に行くと作動する。)

## 7. 添付資料

有症状者の自宅配置図

## 大貫中区健康相談実施報告

大貫中区において健康相談を実施しましたので、下記のとおり報告いたします。

1、日 時 平成19年11月29日(木)、30日(金)、12月1日(土)  
午前9時30分から16時00分まで

2、会 場 大貫中区公民館

3、対象者 大貫町中区住民外

4、内 容 血圧測定及び健康相談

\* 相談については健康管理課保健師4名等で対応しました。

### 5、相談結果

1) 相談者数：60名(男性24名 女性36名)

#### 2) 相談内容

(1) 一般的な健康相談に関する内容(血圧、高脂血症、肥満など)

① 相談者数：15名

② 性 別：男性3名 女性12名

③ 地 区：大貫中区：12名、上区：2名、不明：1名

④ 年 齢：10代(1名)、50代(2名)、60代(5名)、70代(5名)、80代(2名)

(2) 自覚症状のある健康相談に関する内容(耳なり、頭痛など)

① 相談者数：45名

② 性 別：男性21名 女性24名

③ 地 区：大貫中区36名、東大貫区：5名、下区：2名、不明：2名

④ 年 齢：10代(1名)、20代(1名)、30代(2名)、40代(6名)、50代(10名)、  
60代(15名)、70代(7名)、80代(3名)

⑤ 症 状：《主な症状》

耳鳴り(31名)、肩こり(16名)、不眠(14名)、頭痛(11名)、  
めまい(4名)、目の症状(4名)

《その他の症状》

背中から腰がピーンと張る、胃腸不良、首筋の痛み、疲労感、不快感、  
眼圧の急な上昇、体重減少、足の指がギュツとなる、右顔面のピクピク、  
右上腕痛、アレルギー、不安、胸痛、後頭部が重い、いらいら、食欲不振、  
右側頭部の違和感、左耳の聞こえが悪い、背部痛、頭の表面にビリビリ感、  
両耳の下部の痛み、入浴時に水が入った感じ、両耳に水が溜まった感じ、  
両耳の中に泡音、手指がつる、鼻血、動悸、両足の痛み等










※症状は複数回答となっております。

⑥ 自覚症状を感じ始めた時期

・H18年10～12月 22名(48.9%) ・H19年1～3月 8名(17.8%)

・H19年4～6月 7名(15.6%) ・H19年7月以降 6名(13.3%)

・不明 2名(4.4%)

						課所名	健康管理課	
起案	決裁	完結	文書分類番号			保存種別	廃棄	
平成19年 11月16日	平成19年 11月18日	平成 年 月 日	款	項	目 節	助記	第 種	平成 年 月 日
担当者	起案 責任者	検 討 者					決裁者	
	課長 Tel 2425					部長	副市長	市長
								
発信番号 (第 号)		意見						
施 行 平成 年 月 日								
あて先								
			課 内			主 幹		生活環境 課長
発信者名								
文 書 取扱主任	公 印							
		意見					  	

件 名 大貫中区の電波塔問題に対する「健康相談」開設について

。(別紙 枚)

今年9月議会において、公明党西原議員からの、大貫町中区住民の体調不良の訴えに対する、市に健康調査と原因究明の取り組みを求めた質問につきまして、下記の経過を踏まえ、別紙のとおり「健康相談」を実施したいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

記

【1】電波の安全性についての考え方

- ① WHOをはじめとした世界各国は、電波防護指針に示される基準値を満足すれば、安全上の問題は無いと表明している。

②総務省「生体電磁環境推進委員会」中間報告（平成 13 年）のまとめ

- ・ 電波防護指針に示される基準値を超えない強さの電波により、健康に悪影響を及ぼすという確固たる証拠は認められない。
- ・ 電波防護指針の示される基準値を直ちに変更する必要はない。

③ WHO を中心に電波の発生源が多様化・拡大する中、電波が健康に及ぼす影響について「国際電磁界プロジェクト」において現在研究が行われている。

【2】西原議員の質問に対する市長答弁の主旨

（健康調査と原因究明を求めた本質問に対して）

電磁波が健康に及ぼす影響については、明確な医学的診断基準がなく、現在、国や WHO 等においてもいろいろな研究が進められているため、市としても、引き続き原因究明に向けての取り組みについて、関係機関に要望していきたい。

（健康調査を積極的に市がやってほしいという再質問に対して）

電磁波と健康被害というのは市のレベルをはるかに超える問題であろうと思うため、健康相談や個別の対応等、できる範囲で一生懸命やらなければならないと思っている。

（健康被害の増減だけでも調査をしてほしいの再々質問に対して）

因果関係のある程度想定してからでないと、調査そのものが成り立ちにくいので、健康調査の基本的な考え方は、前述したとおりである。今後国・県とも相談しながら進めていきたい。

【3】延岡保健所への相談結果

1) 平成 19 年 9 月 19 日（水） 1 回目協議

江藤所長他職員 4 名と面談

電磁波による健康問題を訴える市民への健康相談という、これまで経験したことのない対応となり、懸念材料も多いため現場の指導・協力をお願いしたが、残念ながら積極関与の姿勢は窺えず、一歩引いた印象を受けた。

意見の概要は次のとおりであった。

- ① 電波の安全性については、今のところ国や WHO の見解に拠るため、万一、健康問題があったとしても、市と同様県・保健所等でも健康調査の実施は困難。
- ② 健康相談の実施については、①の背景を考慮すれば、何を目的にするのか疑問。相談時の対応はかなり困難と思う。
- ③ 実施する場合は、会場は地域より健康管理センター等へ来所、相談は通常の健康相談程度のもの、相談票も電磁波に特化したものでない方が良い。
- ④ 保健所としては、あくまで国・県の指導、協力という形で支援したい。

2) 平成 19 年 11 月 8 日（木） 2 回目協議

延岡保健所にて、太田尾課長他関係職員 4 名と面談。

実施方法の具体的な助言を受ける（相談票の作成、面接技法など）。

3) 平成 19 年 11 月 15 日 最終回答あり

相談日当日の保健師職の参加は可能。

保健所組織としての協力はできない。

【4】「健康相談」の実施について（別紙1）

相談実施については、大貫中区住民の要請に応じて地元で開催するもので、地区との事前協議は、すべて区長を窓口として行った。

- (ア) 日程 平成19年11月29日（木）、30日（金）、12月1日（土）  
午前9時30分から16時00分まで
- (イ) 会場 大貫中区公民館
- (ウ) スタッフ 健康管理課保健師 3～4名
- (エ) 対象者 大貫中区住民
- (オ) 周知方法 案内文書（別紙2）を各世帯に回覧
- (カ) 相談内容 血圧測定及び健康相談  
相談票は別紙3を使用 \*現在検討中
- (キ) 相談結果 基本的に、個人の相談内容結果については、プライバシーに関わる守秘義務の観点から、公表しない。

※ 上記日程で都合の悪い方については、健康管理センターで随時実施

【5】添付資料

- ①大貫町電波塔問題経過（生活環境課作成） （資料1）

## 大貫地区健康相談実施計画書（案）

### 1、目的

健康被害を訴えている地区住民への健康相談を行うことにより、住民の健康状態を把握し、必要時助言を行うことを目的とする。

### 2、日程

平成19年11月29日（木）、30日（金）、12月1日（土）

午前9時30分～16時00分

### 3、会場

大貫中区公民館

\*相談者の利便性（居住地に近い）の観点から地域の公民館とする。

### 4、スタッフ

健康管理課保健師3～4名

相談者が多い場合は、健康管理課で待機中の保健師で対応する。

### 5、対象者

大貫地区住民 \*年齢、性別等は問わない。

### 6、周知方法

案内文書（別紙）を大貫中区の各世帯に回覧

\*組数：18組 世帯数：280世帯

11/16（金） 区長依頼

11/19（月）～25（日） 回覧期間

### 7、相談内容

健康相談及び血圧測定

\*発症時期、症状の内容及び経過・在宅で過ごす時間等について住民より聞き取り、健康状態の把握を行う。また必要に応じて助言を行う。

\*生活環境全般に関する相談については、生活環境課が窓口となり対応し、当日、状況により体制を組む。

### 8、記録様式

健康相談票（別紙）

### 9、結果について

①症状の有無など数的な実態は把握するが、原因究明は行わない。

②医学的診断は行わない。

③個人の相談内容については、プライバシーに関わる守秘義務の観点から一切公表しない。

### 10、その他

延岡保健所と協議しながら実施する。

# 健康相談票

H 年 月 日

ふりがな 氏名	男 女	生年月日	明 大 昭	年	月	日
住所	延岡市	世帯主	電 話	—		
現病及び受診状況		既往歴その他				

主訴	いつ頃から	症状の経過 (増幅など)	対応方法	その他 (在宅で過ごす時間など)

メモ

-----

-----

-----

大貫中区長 染矢 鈞郎 様

延岡市長 首藤 正治

健康相談の実施について

晩秋の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から、本市の保健行政に対しましては、ご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、貴地区におきまして、体調不良を訴えておられる方々がいらっしゃる事につきましては、市としても大変心配しているところです。

つきましては、下記により地区での健康相談を開設することといたしました。ご多忙中恐れ入りますが、別紙を組を通じて各世帯に回覧していただきますようご協力方よろしくお願い申し上げます。

記

- |        |  |
|--------|--|
| 1 対象者  | 大貫中区の住民  |
| 1 期 日  | 平成 19 年 11 月 29 日 (木)、30 日 (金)、12 月 1 日 (土)            |
| 2 受付時間 | 9 時 30 分から 16 時 00 分まで                                 |
| 3 場 所  | 大貫中区公民館  |
| 4 内 容  | 保健師による健康相談及び血圧測定                                       |
| 5 その他  | 健康に関する相談については健康管理課、その他に関する相談の窓口は生活環境課 (22-7001) となります。 |

(文書取扱：健康管理課健康推進課係)

Tel 2 2 - 7 0 1 4

担当 小野



大貫中区住民の皆様へ

## 健康相談の実施について

今回、貴地区より健康相談の希望がありましたので、住民の皆様の健康管理に役立てていただくために、下記のとおり開催いたします。

“からだのことについて気になっていることがある” “運動や食事などの健康づくりに関することを知りたい” など、健康に関する疑問や相談がありましたらお気軽にご相談ください。

**1 期 日** 平成 19 年 11 月 29 日(木)、30 日(金)

12 月 1 日(土)

**2 受付時間** 9 時 30 分から 16 時 00 分まで

**3 場 所** 大貫中区公民館

**4 相談内容** 保健師による健康相談及び血圧測定

\* 上記の相談日程でご都合の悪い方は、健康管理センターで随時行っています健康相談をご利用ください。



※ なお、健康に関する相談については健康管理課、その他に関する相談の窓口は生活環境課（22-7001）となります。

問い合わせ先: 延岡市役所 健康管理課  
(Tel 22-7014)

中区区長 染矢 鈺郎